

13. 未来へ・宇宙とAIをやさしく学ぶ科 (2026年度)

【 月曜日 授業予定表 】

					午 前		午 後		
回	月	日	曜日	講座数	講義テーマ	講 師 名	テーマ	内 容	
1 学 期	1	6	月	①	★ ①入学式 (大阪国際会議場)				
	2	13	月	1	AIは世の中をどう変えるか	松原仁：京都橋大	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	クラスオリエンテーション	
	3	20	月	2	宇宙の様々な天体	青木成一郎：京情報大	コーダイオリエンテーション	終了後班役割説明	
	4	27	月	3	天文学の歩みと恒星・銀河までの距離測定	野上大作 京都大	自主活動	・班各担当・班長決定 各担当別会議 (代表者決定他)	
	5	11	月	4	月の科学の最前線	寺田健太郎：大阪大	〃	クラス委員長決定、遠足行先検討	
	6	18	月	5	21世紀は脳の時代	筒井博司：元大工大	〃		
	7	25	月	6	ブラックホール	石原秀樹：大工大	〃		
	8	1	月	②	★ ②遠 足 (クラス単位で実施 日程変更可 1学期中に実施)				
	9	8	月	7	宇宙の歴史	青木成一郎：京情報大	自主活動	班別テーマ検討	
	10/11	22	月	8	③	③社会への参加活動 (準備活動) (活動事例研究)			
	12	29	月	9	環境に応じて柔軟に変化する脳	守田知代：NICT	自主活動	スマホでAIを楽しむ (広報GデジタルPJ北川講師)	
	13	6	月	10	人・ロボットと共生する脳	守田知代：NICT	〃	コーダイフェスタ・クラスの方針決定	
	14	13	月	11	太陽と地球の関係 オーロラを科学する	菊池崇：名古屋大	〃		
	8	夏 休 み							
2 学 期	15	7	月	12	物質・反物質の謎、ダークマターの最新研究	清矢良治：大工大	自主活動		
	16	14	月	13	AIは何ができるのかー睡眠分析と気象予測への応用ー	福井健一：関西大	〃		
	17	28	月	14	自主活動	浅井歩：京大	(午後の授業)	太陽の不思議	
	18	5	月	15	ロケットと次世代宇宙船	比江島俊彦：大工大	自主活動	コーダイ健康まつり準備	
	19	14	水	④	★ ④コーダイ健康まつり (大阪府立門真スポーツセンター)				
	20	19	月	16	江戸時代末までの日本の天文と暦	青木成一郎：京情報大	〃		
	21	26	月	17	宇宙はどのように始まったか	石原秀樹：大工大	〃		
	22	9	月	18	AIを活用したヒトと病原細菌・腸内細菌との新たな関係の構築	山崎聖司：大阪大学	自主活動		
	23	16	月	19	脳とコンピュータの違い、AIの誕生	筒井博司：元大工大	〃	コーダイフェスタ発表準備 (リハーサルなど)	
	24	26	木	⑤	★ ⑤コーダイフェスタ (豊中市立文化芸術センター)				
	25	7	月	20	現在と未来のAI (ディープラーニング)の応用	布目淳：京都工芸繊維大	自主活動		
	26	14	月	21	自主企画講座 (日程変更可)		〃	ミニ校外学習 (仮日程)	
	27	21	月	22	ロボットの歴史、未来のロボット	筒井博司：元大工大	〃		
冬 休 み									
3 学 期	28	18	月	23	脳科学からみた認知症 脳内で何が起きているのか	筒井博司：元大工大	自主活動		
	29	25	月	⑥	★ ⑥社会への参加活動・・・ (仮日程；1学期～3学期の間に活動日を1回設定)				
	30	1	月	24	手術支援ロボット	東條剛史 (メディカロイド)	自主活動		
	31	8	月	25	ロボットって	岩野優樹 桃山学院大学	〃		
	32	15	月	26	災害や宇宙で活躍するロボット	岩野優樹 桃山学院大学	〃	成果発表会準備 (リハーサル、資料作成他)	
	33	22	月	27	学習成果発表会				
	34			⑦	⑦修了式				
	35	1	月	⑧	★ ⑧・⑨卒業旅行 (クラス単位で実施 1泊2日)				
	36	2	火	⑨					
授 業 (自主企画、成果発表会含む)					27 (講座数列1～27)				
学 習 事 業 (① ～ ⑨)					9 (講座数列①～⑨)				
合 計					36				

2026/3/1

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。